

ひとりで悩まないで！

ははこぐさの会 ーふくおか「非行」と向き合う親たちの会



代表 能登原 裕子

090-6770-7215

HP <http://hahakogusa.jimdo.com/>

「ははこぐさの会」って？

「非行」と向き合う親たちの会は、1996年、「非行」の子を持つ親や元教師の能重真作さん、元家裁調査官の浅川道雄さんたちが中心となり東京でつくられました。

福岡でも、安心して本音で話し合える場があったらと2003年11月に、ふくおか「非行」と向き合う親たちの会(ははこぐさの会)を立ち上げました。

昼夜逆転の生活、夜遊び、万引き、シンナー、薬物、暴力、傷害、暴走族、恐喝、家出、援助交際…など「非行」に関しては親や関係者の悩みは深刻なのに、なかなか支えあうこと、援助の手をさしのべることがむずかしい状況でした。それは、「非行」が反社会的な行動であること、いわば犯罪にあたるからです。地域や親族からも白い目で見られ、親たちは孤立していました。「あなたの子育てが間違っている」「子どもを甘やかすからだ」と周りから責められ、「私の育て方が悪かった」と自分を責める親たち…。いずれにしても一人で悩みを抱え込んでいるのが実情です。

こんな時、ここにすれば、話せる場所がある、相談できる仲間がいるということは、参加する親たちの心の支えになっています。わが子の「非行」に悩む親同士が励まし、支えあい、学びあっています。悩んでいるのは私一人ではないんだと、悩みを話すことで少しずつ表情も明るくなってきます。元気をもらって、わが子との関係の結びなおしが始まります。自分のことを話せなくても聞いただけでも気持ちが和みます。ぜひ一度参加してみませんか？



例会のご案内

<福岡例会> 毎月第2土曜日 午後 1:30~5:00

<北九州例会> 毎月第1土曜日 午後 1:30~4:30

場所につきましては、「ははこぐさ通信」またはHPでお知らせします

